

「都市・地域レポート2008」のポイント

第1部 都市・地域と第三次産業をめぐる状況

1. 都市・地域における商業・サービス産業の現状

都市化とともに第三次産業、特に、サービス産業の就業者数割合が高まり、大都市圏、地方圏を問わず、就業者人口、生産額において主要な産業となっている。しかし、人口減少や高齢化に伴い、サービス産業を巡る状況は変化している。

(1) 都市・地域における第三次産業の状況

- ・第三次産業の就業者数は全就業者の約7割（平成17年）。特に、サービス産業就業者比率は3倍近く（昭和25年→平成17年）に増大。地方圏においても第三次産業就業者比率が高まり、平成17年には64.4%。離島地域等で61.3%、過疎地域等で55.3%。
- ・県内総生産からみると三大都市圏、地方圏ともサービス業が主産業。内訳をみると三大都市圏では卸売・小売業の割合が2割を超え、地方圏では公務の比率が高い。

(2) 大都市に集中するサービス産業

- ・第三次産業の業種のうち、情報通信業、不動産業、教育、学習支援業、金融・保険業の大都市への集中が高い。特に、情報産業、法律事務所等の従業者の8割以上が三大都市圏と札幌・仙台・広島に集中。

(3) 県庁所在都市で高い教育関係の就業者比率

- ・県庁所在都市で教育・学習支援業就業者比率が高い（全国：4.4%、県庁所在都市：5.2%）。高等教育機関、学習塾は三大都市圏近郊に集中。

(4) 地方圏で高い医療・福祉業就業者比率

- ・医療・福祉業の就業者比率をみると、三大都市圏は低く、地方圏は高い（全国：8.7%、三大都市：7.3%、県庁所在都市：10.2%）。

(5) 大都市で高い飲食業、地方で高い宿泊業

- ・飲食・宿泊業の従業者比率をみると、飲食業は三大都市圏、札幌・仙台・広島で高い。一方、宿泊業は、全国平均では1.4%だが、離島地域等、振興山村では5%を超える。

(6) 第三次産業の従業者数が減少。特に卸売業、宿泊業が大きく減少

- ・第三次産業のいずれの業種も1990年代末までは従業者数が増加していたが、その後減少に転じている。特に、平成13年から平成17年の5年間でみると、卸売業（△10.5%）、宿泊業（△8.3%）の減少率が大きい。地域別にみると、卸売業は、札幌・仙台・広島（△13.6%）、その他の県庁所在地（△13.8%）で減少率が大きい。宿泊業は、三大都市圏の三大都市以外（△12.0%）、その他の県庁所在都市（△11.1%）で高い減少率。

2. 今後の課題

- ・人口減少や高齢化に伴い、個人向けのサービス産業の市場は縮小が予想される。サービス業において非正規雇用の割合が高くなっており、雇用形態も変化。このような中、都市・地域の発展についても、サービス産業の市場が拡大し続けた時代とは異なる対応が必要。
- ・都市・地域の今後の競争力の強化に向け、都市・地域の立地条件や特性を活かした競争力のある産業と雇用を生み、持続的な都市圏、生活圏を形成していくことが重要。

第2部 地域における商業・サービス産業の新たな取組

商業・サービス産業の国内市場は、人口減少社会をむかえ、大きな市場の拡大が見込める分野は少なく、厳しい状況もうかがえる。一方、個々の地域においては、それぞれの地域特性と競争優位に適った個別の解決策が模索されている。こうした中で、商業・サービス産業の観点から、地域の特性を活かしながらサービスの高付加価値化を図り、地域の産業、雇用を生み出している様々な取組について紹介する。

(1) 交流人口の増加・多様化と都市・地域の多様なサービス産業の可能性

地域外、国内外から人を迎える広がりある観光・交流サービス産業を地域に根ざした基幹産業のひとつに育てていく取組を紹介。

- ・ソフトボール合宿による交流人口拡大（三重県熊野市）
- ・対馬における韓国人観光客への対応（長崎県対馬市） 等

(2) 地域の第一次産業、第二次産業の付加価値を高める第三次産業

地域の第一次、第二次産業を高付加価値化する形での第三次産業の可能性と人材育成の取組を紹介。

- ・真珠養殖地域におけるデザインに着目した地域づくり（愛媛県宇和島市）
- ・山梨県甲府市の宝飾品関連産業と人材育成（山梨県甲府市） 等

(3) 文化・文化産業と都市のサービス産業

地域独自の文化的魅力を創出し、地域内外から新たな需要を生み出すサービス産業の取組を紹介

- ・和菓子屋を中心とした歴史的景観を活かしたまちづくりとサービス産業
(滋賀県近江八幡市)
- ・博物館・美術館による交流人口の拡大の取組（長崎県長崎市）
- ・現代アートを中心とした温泉文化とサービス産業（大分県別府市） 等

(4) 社会的企業が担う商業・サービス産業

地域活性化や地域の多様なサービスを支える社会的企業の取組を紹介。

- ・非営利セクターによる地域の商業・サービス（島根県海士町、静岡県東伊豆町、岡山県笠岡市）

第3部 地方の動向－地方整備局の取組

地方整備局等の取組を紹介

(参考) 都市・地域レポートの過去のテーマ一覧

○2005年(平成17年6月公表)

- 第1部 都市圏の動向
- 第2部 地域産業の動向
- 第3部 地方の動向(地方整備局)

○2006年(平成18年4月公表)

- 第1部 団塊世代の今後の居住と活動
- 第2部 三大都市圏郊外部の人口・高齢化動向
- 第3部 地方の動向(地方整備局)

○2007年(平成19年7月公表)

- 第1部 都市圏外の地域、条件不利地域における雇用と産業
- 第2部 都市圏外の地域の多様性と可能性
- 第3部 地方の動向(地方整備局)